

令和5年度4月実施学力調査結果報告（児童質問紙）

4月の学力調査の際に、4年生と6年生が実施した、質問紙調査の結果の概要（抜粋）についてお知らせします。

質問紙調査の意義

毎年、学力調査の際には、学力についての調査と生活面や意識などについての調査（質問紙調査）を行っています。これは、結果を学力の面だけでとらえるのではなく、生活習慣や学習への意欲・環境などを含めて、多面的に捉えて、改善を図ることを狙っているためです。

<6年生の質問紙調査より>

○はよい傾向にある項目
（割合が高いもしくは県を上回っている項目）

▲は課題となる項目
（割合が低いもしくは県を下回っている項目）

- 「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した割合。
- 「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合。
- 「友達関係に満足していますか」に「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合。
- 「英語は好きですか」に「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合。
- ▲ 「家で自分で計画を立てて勉強していますか」に「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合。

<4年生の質問紙調査より>

○はよい傾向にある項目
（割合が高いもしくは県を上回っている項目）

▲は課題となる項目
（割合が低いもしくは県を下回っている項目）

- 「国語、算数の学習は好きだ」に「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合。
- 「教科書に出てこないことやもっと詳しいことを勉強することが好きだ」に「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合。
- 「授業の最後に学習内容をふりかえる活動をよく行っていた」に「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合。
- 「新聞やテレビのニュースなどに関心がある」に「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合。
- ▲ 「学校の授業の予習・復習をしている」に「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合。

<今後の取組>

- ・ 児童同士が互いのよさを認め合えるような機会を、授業中や行事の前後等に設け、温かい人間関係づくりに努めていきます。
- ・ 学期に一度、家庭学習の強化習慣を設け（どんどんカードの取組）、取り組み方を吟味し、家庭と協力して充実させていきます。